

KING
OF
BRAVES

CAOGAIGAR

不死鳥

07

THE COMICS OF
TEAM PHOENIX
VOLUME 07

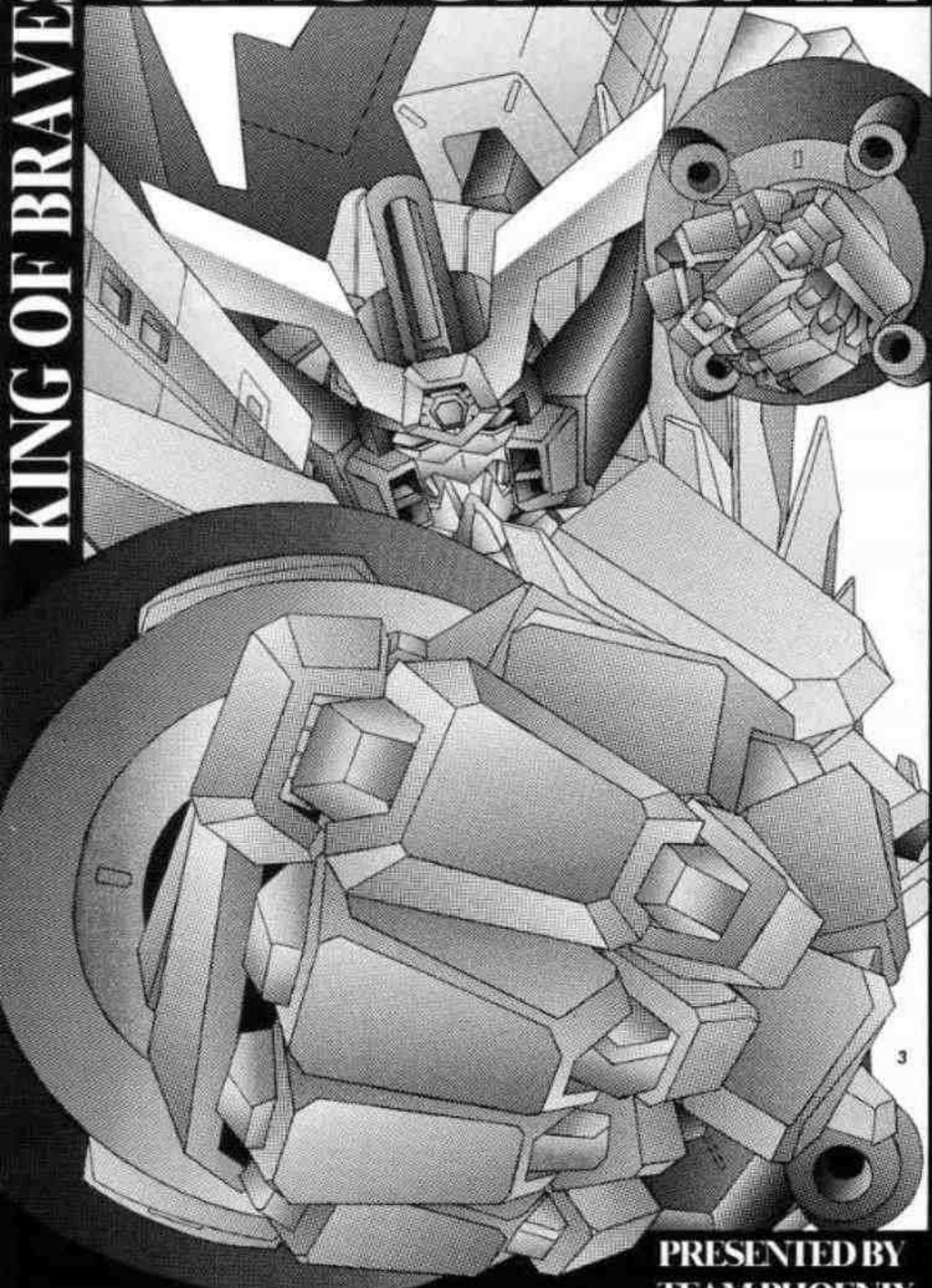
ぼくらの

勇者

王

KING OF BRAVES

GAOOGAIGAR



PRESENTED BY
TEAM PHOENIX

我々が待ち望んだ
真の三次が
誕生した！



シャーク闘鋸

P21

川嘘修一郎

P29

TAKE

P33

雷電定之丞

P41

雷神丸

その他

双成ノスヌメ









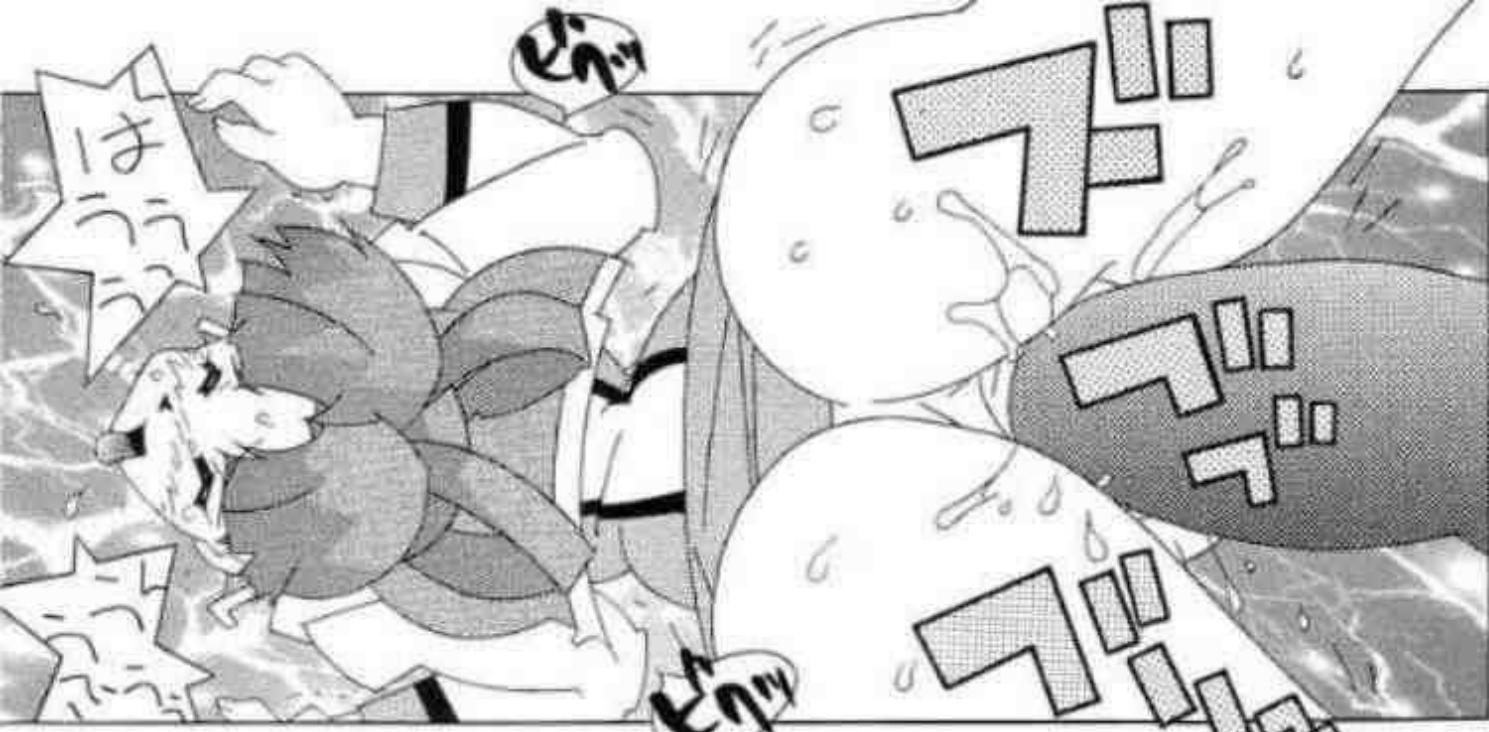






トコトコ

















あ
しまのアキラ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ

あ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ

あ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ

あ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ
アキラ



—— 以降 ENDLESSの為
データの送信を終了します。







やがれ
オナリーナー

ちか
二町丈

ほんのや四身体を
回すからならわざと
おまが不機嫌で
ならん

カイの
かわりに
いっては
いいよ

私の粗末な
おそれば
使ひてく
まえ!!







せえま
すりり

このでも
2ヶ月前に
風呂はいだ
さすから





EN

D









ほう？合体かい？ベイベーっ！ by TAKE







ああああつ・！



あれ？ オチは？…………気持ち悪い…

かわいいお子様へ
お手本で育てられていました。

お子さまスキスキ! GGG

すりーじー



つエラチオ
G
A
O

G
A
O

おまんこ

つ

G
A
O
アナル

ぶじう

ビ
ビ

ふ
ひ
ひ
ひ

ん!
ん?

完
体
了
オ

!!
オ

ん?
ん?

!!

オ

!!

!!

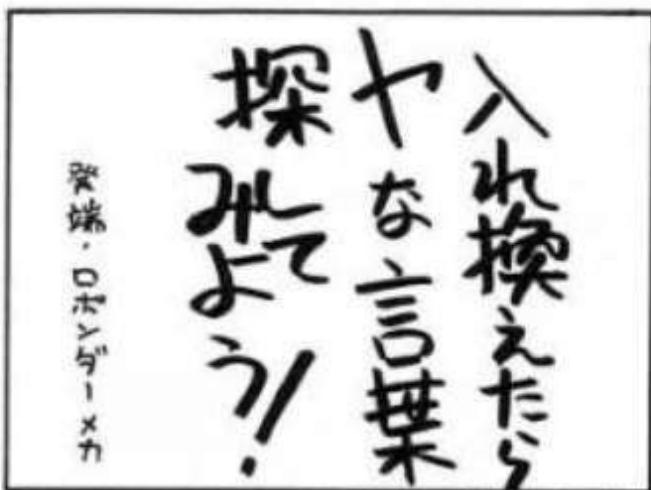




THE END



か割前なのでチラシはくれた。





え! これでレバトライ!!

GAGAGA!



これが勝利の
鍵だ！

GUEST WRITERS
COMMENT

NEXT PAGE
DRIVE!!

雷電定次郎

二の主は、ウチのアパートの前に建った
家の主が、同姓同名でなくて本当に
湯山カントクであると判明。

**ああッ！ カントクが短パンで
玄関掃除をしてるッ！！**（感涙）

「やくじロを 見ない 見せない 記めない」
3年生運動会実行委員会代表・ライデン

シャイなライデンの
カントクへの声援。



夜中に家の前で
ピカチュウのマネをする。



はい、雷神丸さま
今、こんな中途半端な
原稿で、本当にどういなさい。
やるくてください...
世の中思ふヒーリーはいい人多い
だよ....



山噺修一郎

シャーク間鍋

ういん TAKE



雷神丸



君達に最新情報を公開しよう！

どーも雷神丸です。この度は当サークルの「ガオガイガー本」をお買い求め下さり誠に有り難うございました。

と、いう訳で皆さん「ガオガイガー」見てますか？世に言う「勇者シリーズ」も本作で実に8作目。良くも、まあ続くものですね（笑）。ガキの頃に東映系スーパー・ロボットに洗礼を受けて育った者としては、正統派の流れを汲むこのシリーズは嫌いでは無いのですが、見た目、「サンライズ版トランسفォーマー」な訳でもあり、心の底から好きになれるモノでは無かったのも事実です。やはり個人的には、バイロット乗り込み型のロボットが正道と捉えてますので、同じサンライズ系でも91年の「ライジンジャー」には、命すら捧げたものです（ウソ）。御存知の様に「勇者シリーズ」でもその手のが無かった訳じゃありませんが、それでも多勢のロボット同士が囁りまくるのは一情として「お約束」であり、それがある以上はどうしても「トランスフォーマー」の域からは脱け出せないんですね。当然、今回の「ガオガイガー」も同じです。しかし、今回は見事にハマってしまいました（笑）。何故？一連のシリーズとさほど変わり映えしないのに？否！！主題歌である！。そう！1話でOPフィルムを見た瞬間に魂がふるえてしまったのだ！。「♪ガガガ・ガガガ・ガオガイガー！」のシャレッ気のかけらも無い力押しなフレーズ！。とても今時のナンバな歌詞では無い！。横文字皆無！。おたけび有り！のこの歌には70年代的な熱き魂を感じずにはいられない！。マジな話、「ガオガイガー」の主題歌は「ゲッターロボ」「コン・バトラーV」等と肩並べることの出来る「男のロボットソング」と言えましょう！。事実、本編の戦闘シーンで主題歌が流れる事でも証明済み！。これは明らかに今までの「勇者シリーズ」には無かったモノであったのです。正に！これでハマらなければ男じゃない！！。

とは言え、低予算の為か放映してすぐに総集編じみた話があったり、パンク以外でも使い回しのカットがやたらあったりと、正味ツラいところも無い訳じゃありません。でも、それをカバーするだけのパワーを「ガオガイガー」は持っているからスゴイですよね。やはり監督の米たに氏の手腕の顯物なのでしょう。現段階においては恐ろしいことに、ムダな話が1話も無く、各話なりの必然性を持った流れで物語が展開しています。従来の「勇者シリーズ」とはこの点も異なると言えますね。また、キャラクターにスポットを当てて考えた場合、1話単位でインパクトを持った話って実はさほど無いように思えます。しかし、初回から見続けて来た者には各キャラが着実に心の中に入っています。気が付けばどのキャラにも感情移入してしまっている。これってスゴイ事ですよ。正に巧みなシリーズ構成の妙というやつですね。だからこそ！、「ガオガイガー」が、ゴルディオンハンマーというパワーアップツールを得るまでの展開には感動すら覚えたのです。と言うのもあんなに納得出来るパワーアップ劇は、本当に久しぶりだったからです。振り返れば、第15話において「ガオガイガー」の必殺技ヘル&ヘヴンとは諸刃の剣であり、最強の技であるが故、その反動はサイボーグである覇の体に大きな負担がかかり続けているという話から始まり、第16話でのヘル&ヘヴンの代わりにディバイディングドライバーを武器としての使用。第17話ではサポートメカ・ブライアーズの活躍でなんとかピンチを回避等々、不安定な戦闘描写をキッチリ描いた上での第19話、遂に登場するゴルディオンハンマー！。これは相当のインパクトがあったと思います。しかも、第19話、第20話の段階ではゴルディオンハンマーそのものが、凄まじい破壊力ゆえ、「ガオガイガー」自体の右腕（笑）になるというとんでもないサポートメカ・ゴルディマークが第21話を使用する為の巨大な右腕（笑）になるというとんでもないサポートメカ・ゴルディマークが第21話に登場。ここに至りようやく「ガオガイガー」はパワーアップを自分のモノにするのです。足掛け6話に亘り、まさに及ぶパワーアップ劇には、ただスゴイの一言です。特に、先でも触れた様に各話にはちゃんとテーマがあり、無意味に引っ張った訳では無いのがエライのです。米たに氏が言うトコロの「必然性」というのは正にこの点なのですね。それこそ、最近のロボット物でパワーアップ劇はお約束な訳なのです。が、肝心の「パワーアップする為の理由」は二の次にされ、とりあえず時期（3クール目）が来たからやるというあまりにも安易なパワーアップ劇が横行している中、「ガオガイガー」は正に納得の出来る展開を繰り広げてくれたのです。パワーアップ劇の基本理念に「マジンガーZ」のジェットスクランダーの例えを持ち出すあたり、米たに氏はロボット物の魂を良く理解している優れたセンスの持ち主だと思います。今後の「ガオガイガー」も期待しましょう！。

さて、余談ではあるのですが、現在おもちゃ自体があまり売れない時代らしく、それは「勇者シリーズ」とて例外では無い様です。当然あまり良い事では無い（色々なイミで）。だから皆んなで「ガオガイガー」のおもちゃを買おう！。オレは買ったゾ！。当然ゴルディオンハンマーも買ったゾ！。出来いモ！。てな訳で君もおもちゃ屋さんでファイナルフュージョン承認！！だ！。

See You Next !!

不死鳥07 「ぼくらの勇者王」

- 企画・製作 … TEAMフェニックス
- 発行人 … 雷神丸
- 初版発行 … 平成9年8月17日
- 印刷・製本 … サンライズ・ブリケーション株式会社

無断転載
及び
無断複製

厳禁

落丁・乱丁はお取り替え致します。



OUR KING OF BRAVES



TEAM PHOENIX PRESENTS

